



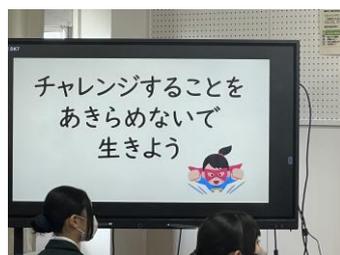
## 本物の声を中学生に届ける がん経験者が語る命の授業

1月21日(水)、自由ヶ丘中学校で、NPO法人Coco音(ここっと)から講師に招き、7・8年生(計254人)を対象とした「がん経験者の体験を聞く特別授業」を実施します。

生涯のうち日本人の2人に1人ががんに罹患すると推測されており、重要な健康課題として、がん予防や早期発見の重要性を認識し、がんを正しく理解することなどが求められています。

本授業は「福岡県がん教育推進事業」を活用し、がんに関する正しい知識の理解とともに、生きることや命の大切さを主体的に考える力を育むことを目的に行うものです。授業では、病気の経験を通して「生きること」を子どもたちに伝えます。

実体験に基づく話を直接聞くことで、がんを身近な問題として捉え、自分や周囲の命について考える学びの機会とします。



《がんの経験を通してのメッセージ》



《授業の様子》

### 【がん経験者の体験を聞く特別授業 概要】

日 時： 令和8年1月21日(水) 14:25～15:15(7年生)、15:25～16:15(8年生)

場 所： 自由ヶ丘中学校 体育館 (宗像市朝町1019-4)

参加生徒： 7年生(122人)、8年生(132人)

ゲストティーチャー： NPO法人Coco音 山本 美裕紀 氏(看護師、がんサバイバー、人工内耳)

内容： 病気についての知識、病気の体験談、子どもたちへのメッセージ等

【NPO 法人Coco音(ここっと)】 福岡県でがんと難病の当事者による『生きることの授業』を展開するNPO法人。令和元年設立、これまで2,500人以上の児童生徒に講演等を実施。

【福岡県がん教育推進事業】 がん教育の充実を図る目的から、外部講師(医療従事者：医師・薬剤師・保健師・看護師・臨床検査技師、がん経験者等)を学校へ派遣し、児童生徒、教職員及び保護者を対象に、がん教育に関する講演会、職員研修等を実施する。

### 【問い合わせ先】 ※取材いただける場合はご連絡ください

授業について 宗像市立自由ヶ丘中学校 担当： 教頭・瀧口 電話： 0940-33-3767

取材について 宗像市教育総務課 担当： 大江 電話： 0940-36-5099